

# 町会報

# えひめ

2009  
7  
Vol.4

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会  
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2  
TEL 089-941-7598(代表)  
FAX 089-945-1318



## 上島町しまなみ海道10周年記念事業 「しまなみ海道ヨットミーティング」 (平成21年7月18・19日)

上島町弓削島周辺において、しまなみ海道ヨットミーティングが開催された。18日は、しまなみインターポート in 弓削に、6艇が参加して島間対抗レースが行われ、緑地公園ではサンセットウエルカムパーティーが開催され、郷土料理に舌鼓をうちながら、ギターバンドなどがたくさんのヨットマンの前で自慢の腕を披露。19日には27艇が出場して、セールアートしまなみ（親善ヨットレース）が行われ、帆（セール）の花を咲かせたヨットを多くの人たちが見学に訪れていました。

## Contents

県市町振興課長 就任のごあいさつ .....	2
全国町村会臨時総会 .....	2
愛媛県町村議会議長会創立60周年記念議員研修大会 .....	3
全国町村議会議長会臨時総会 .....	3
愛媛県町村監査委員協議会研修会 .....	4
全国過疎問題シンポジウム in ながの .....	4
第41回全国交通災害共済組合連絡協議会総会 .....	5
一筆 .....	7
7月の行事 .....	7

就任のごあいさつ



県総務部新行政推進局  
市町振興課長  
村山 卓 むらやま たかし

七月十七日付けをもちまして、総務省自治行政局市町村課本人確認情報保護専門官から異動し、愛媛県総務部新行政推進局市町振興課長を拝命いたしました。私は、旧自治省、岩手県、国土庁、仙台市、消防庁等の勤務を経て、このたび本県で勤務することとなりましたが、本県の町行政に携わるのは初めてのことでございますので、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、本県におきましては、町村長の皆様方をはじめ、議会、住民の皆様方の多大なるご尽力により、全国トップレベルの規模とスピードで市町村合併が実行されてきたものと承知しておりますが、今年六月にとりまとめられた第二十九次地方制度調査会答申において、「全体として見た場合には、市町村合併は相当程度進捗した」とされております。

この答申で合併の成果として挙げられた、①地方分権の受け皿としての行政体制整備、②強化された行財政基盤を活かした少子化対策・高齢化対策等の進捗、③広域的行政需要への対応、④適切な職員配置と効率的な行政運営の実現については、数字等で顕著に現れていてもなかなか町民が実感しにくいもののように思われます。一方で、住民と行政との「距離感」の発生やいわゆる周辺地域の振興、地域伝統・文化の継承の

危機感等については、市町村合併に直接起因していなくても合併の影響と考えられる可能性もあり、今後は、こうした行政需要に対しても適切に対応することが必要になります。

町としては、厳しい社会・経済情勢の中でも、住民に最も身近な総合的な行政主体として、業務を継続していかねばなりません。そうした中、行財政基盤の強化ときめ細かな行政サービスの提供という厳しい要求に応えなければならず、町行政においては厳しい財政運営の中、従来と異なる視点からの独創的かつ柔軟な新しい発想が求められる段階にあるのではないかと思います。

このような中、昭和四十五年以来四次にわたって立法措置が講じられた「過疎地域自立促進特別措置法」は、来年三月末をもって失効します。本県は二十市町中十七市町が過疎地域を抱え、大幅な人口減少、若年者の減少・高齢化も進んでおります。県としては、新過疎法制定に向けた議論の動向を注視しつつ、機会あるごとに、国に対して具体的な政策提言をしていく所存です。また、各市町の集落対策の取組みを支援するため、今年度から「元氣な集落づくり支援事業」を実施しており、今後一層の深刻化が懸念される過疎問題に、十年後、二十年後を見据えながら、関係町と力を合わせて積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

私としても、こうした各町の実情をしっかりと踏まえ、微力ではございますが、本県町行政の発展のため全力を尽くしてまいりたいと存じますので、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

会長に山本文男福岡県会長を再選

白石会長は経済農林部会長に

全国町村会臨時総会

全国町村会は、7月30日午前10時から全国町村会館において臨時総会を開催し、任期満了に伴う役員改選を行った。

その結果、次のとおり新正副会長を選出した。山本会長は平成11年に会長に就任し、今回が6期目となる。任期は2年。

会長 山本 文男 氏

副会長 川田 弘二 氏 (福岡県添田町長)

同 汐見 明男 氏 (茨城県阿見町長)

同 古木 哲夫 氏 (京都府井手町長)

同 山口県和木町長

なお、選考の後、山本会長から、衆議院議員選挙に向けた各政党からの政権公約には、道州制、福祉、医療、税制など町村行政に重大な影響を及ぼす内容も含まれていることから、これら政策課題を精査のうえ、全国町村会としての主張をとりまとめ、強力な要請活動をしていくべきである旨の提案があり、満場一致で決定された。

終了後、東京大学名誉教授の大森



彌氏から「第29次地方制度調査会答申を読む」と題する講演を聴講した。臨時総会終了後、政務調査会の各部会が開かれ、正副部会長の選出と、選挙に向けた各政党の政権公約の内容について慎重に審議された。本会白石会長は経済農林部会長に再度選出された。

# 創立60周年記念議員研修大会を開催

## 愛媛県町村議会議長会

愛媛県町村議会議長会創立60周年記念議員研修大会（第1回議員研修会と合同開催）が、7月10日午後1時から『メルパルク松山』で開催され、町議会議員ら約160人が出席し、盛大に開催された。

研修大会は、まず吉村副会長が開会を宣したのち、西村会長が挨拶を述べた。

次いで次の2氏に感謝状を贈呈し記念品を贈った。

第41代会長

阿部 吉馬 氏（伊方町）

第42代会長

田窪 忍 氏（上島町）



開会あいさつを述べる西村会長



感謝状贈呈：第41代会長 田窪 忍氏

次いで研修に入り、午後4時45分、吉村副会長の閉会のあいさつで終了した。

### 〈研修〉

○演題 「地方議会に危機管理術」

講師 市町村アカデミー

客員教授

大塚 康男 氏

○演題 「麻生政権の命運と総選挙の行方」

講師 インサイドライン編集長

歳川 隆雄 氏

講師 インサイドライン編集長

# 会長に野村弘長野県会長を選出

## 西村会長は町村議会の制度・運営に関する検討委員会委員長に

### 全国町村議会議長会臨時総会

全国町村議会議長会は、7月22日、全国町村議員会館において臨時総会を開催し、任期満了に伴う役員改選を行った。

その結果、次のとおり新正副会長を選出した。任期は2年。

会長 野村 弘 氏

副会長 池田 仁士 氏

（岡山県新庄村議長）

同 中崎 和久 氏

（岩田県葛巻町議長）

### ◇

全国町村議会議長会に設置されている「町村議会の制度・運営に関する検討委員会」は、7月22日、全国町村議員会館で欠員に伴う正副委員長の互選を行った。

その結果、本会西村会長が委員長に選出された。

### ◇

全国町村議会議長会は、本年、創立60周年を迎えることから、7月23日開催の都道府県会長会で、次の記念事業を実施することを決定した。

1 天皇陛下拝謁及び皇居特別参観

（10月21日を希望）

2 創立60周年記念パーティー

（10月21日予定）



3 創立60周年記念特別表彰  
（第53回議長全国大会で）

4 創立60周年記念講演  
（第53回議長全国大会で）

### ◇

全国町村議会議長会臨時総会を控え、四国地区及び西日本地区町村議長会は、都内で次のとおり会長会議を開催し、それぞれ地区内の意思確認を行った。

○四国地区

7月21日 全国町村議員会館

○西日本地区（中国・四国・九州）

7月21日 全国町村議員会館



# 21年度研修会を開催

## 愛媛県町村監査委員協議会

平成21年度愛媛県町村監査委員協議会研修会が、7月31日午後1時30分から「メルパルク松山」で開催され、町監査委員ら29人が出席した。

研修会は、まず白石会長（松前町代表監査委員）が挨拶を述べたのち、ただちに研修に入り次の2氏の講演を聴講し、研修を修了。午後4時55分、芝副会長（鬼北町代表監査委員）の閉会あいさつで終了した。



開会あいさつを述べる白石監査協会長



講師：全国議長会 岡本議事調査部長

### 〈研修〉

○演題 「監査に関する  
実務体験について」

講師 徳島県上板町  
代表監査委員

安田 克好 氏

○演題 「新しいまちづくりに  
期待される監査・監査  
委員の活躍」

講師 全国町村議会議長会  
議事調査部長

岡本 光雄 氏

# 全国過疎問題シンポジウム2009

## 7月8・9日 長野県木曾町

全国過疎問題シンポジウム2009 inながのが7月8日・9日、長野県木曾町の「木曾文化会館」において、開催され、過疎対策関係者ら千二百六十余人が出席。本県からは事務局次長が出席した。

主催は、総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会。後援は農林水産省、国土交通省の他30団体。シンポジウムの日程等は次のとおり。

### ◇全国過疎問題シンポジウム2009 inながの

#### 【7月8日】

##### 1. 開会式

開会宣言

主催者挨拶

歓迎挨拶

来賓挨拶

##### 2. 平成21年度過疎地域自立活性化優良事例表彰式

##### 3. 基調講演

##### 演題：「時代に対応した 新たな過疎対策」

講師：早稲田大学教育・総合科学学術院長

宮口 侗廸 氏

##### 4. パネルディスカッション

テーマ：「時代に対応した  
新たな過疎対策」

有コミユニケーション・デザイン研究所代表取締役

扇田 孝之 氏

コーディネーター

ジャーナリスト・キャスター

三神万里子 氏

#### 【7月9日】

##### 第1分科会

優良事例受賞団体発表

事例発表団体

木曾広域連合

田辺市

ぐずくグリーンツーリズムさるかの会合同会社

##### 第2分科会

優良事例受賞団体発表

事例発表団体

特定非営利活動法人ゆうきの里

東和ふるさとづくり協議会

水俣市

栄村

美郷商工会

##### 第3分科会

パネルディスカッション

コーディネーター

地域政策プランニング代表

福田 志乃 氏

##### 第4分科会

パネルディスカッション

コーディネーター

有コミユニケーション・

デザイン研究所代表取締役

扇田 孝之 氏

# 第41回全国交通災害共済組合 連絡協議会総会を開催

## 7月14日 にぎたつ会館で



全国交通災害共済組合連絡協議会（地方自治法第二八四条第一項の規定による一部事務組合（12組合）で組織）は、7月14日「にぎたつ会館」（愛媛県松山市）において担当職員25名が参集し第41回総会を開催した。また、総会に先立ち「監査及び平成21年度第1回役員会」が開催された。なお、この協議会の役員として、会長に愛媛県市町総合事務組合事務局長（西森弘導）が選任されており、事務所は会長が所属する組合に置く（協議会規約第二条）ことと規定されているため、本県で開催することとなったものである。

会議では、次項について審議し現案のとおり承認された。

総会は、西森会長の開会あいさつに始まり、続いて白石愛媛県市町総合事務組合長（松前町長）から歓迎のあいさつがあり議事に入った。議案として「次期役員選出について」は、会長・浅野幸悦秋田県市町村総合事務組合事務局長、副会長・山口孝義福井県市町総合事務組合事務局長、監事・片山昌男長野県民交通災害共済組合事務局長及び廣田芳男滋賀県市町村交通災害共済組合事務局長が選任され、任期は平成22年4月1日から1年間。また、「次期総会開催地について」は、「秋田県」において開催することに決定。

### ◇ 監 査

・平成20年度全国交通災害共済組合連絡協議会収支決算について

### ◇ 第1回役員会

（審議事項）

- (1) 第41回総会の運営について
- (2) 次期役員選出について
- (3) 次期総会開催地について
- (4) 本協議会未加入組合への加入推進について

### ◇ 総 会

議 事  
（審議事項）



青春停・お伽座

### （講演）

「伊予の民話」語りべ

- (1) 平成20年度事業報告について
  - (2) 平成20年度収支決算報告について
  - (3) 規約の改正について
  - (4) 平成21年度事業計画について
  - (5) 平成21年度収支予算について
  - (6) 次期役員選出について
  - (7) 次期総会開催地について
- （報告事項）
- (1) 交通災害共済制度の現況について
  - (2) 本協議会未加入組合への加入推進について
- （事例発表）
- (1) 青森県交通災害共済組合  
主幹 出町 夕子
  - (2) 沖縄県都市交通災害共済組合  
主事 大城 拓

分権時代に期待される議会・議員活動の指針

## 議員必携

定価 2,940円

編集 全国町村議会議長会

地方議会議員の研修誌

## 地方議会人

地方議員必読の月刊誌

講読料 月 660円

共同 全国町村議会議長会  
編集 全国市議会議長会

お申込みは議会事務局へ



# 8月30日(日) 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

この国の  
主役になる。



愛媛選挙キャラクター  
「アッピー」

投票時間は午前7時から午後8時まで

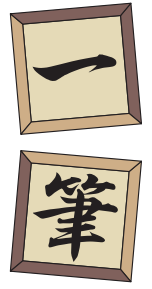
- 総選挙の期日前投票は  
8月19日(水)から8月29日(土)まで
- 国民審査の期日前投票は  
8月23日(日)から8月29日(土)まで

●お気軽に最寄りの市町選挙管理委員会にお問い合わせください。

詳しくは [愛媛県選挙管理委員会](#) で [検索](#)

愛媛県選挙管理委員会

発行日の関係で、本号に掲載しました。



### ガリレオと異常気象

ハンガリーでは、雨降りでもあまり傘をささない。20歳になって初めて傘を持った(購入)人もいるくらいである。同国在住の日本人に『日本人は、雨降りになぜ直ぐ傘をさすのか?』と不思議そうに尋ね、乾燥地域とはいえ問われた日本人は、一瞬戸惑った。

日本列島は、今年の梅雨入り時、渾水を心配したが、これが嘘のような、多くの死者が出た(合掌)。「九州北部中国豪雨」に代表されるゲリラ豪雨、半端なものではなかった。短時間の総降雨量は、現観測史上に残る。かつて1時間40ミリ降雨は『豪雨である、気をつけるように...』から、極端である。

ゲリラ豪雨、今ままであまり被害の出なかった「竜巻」など日本列島は如何にである。また、一昔前のひと夏に2から3回程度であった摂氏30度以上の日が、連続の猛暑日として今や常連となった。最高温度も右肩上がりである。これら自然界から農作物への影響が半端でない現実、気がかりである。地球全体の気

象混乱現象は「異常気象」の4文字にほかならない。日本の四季もいずれば壊れ、「四季の思い出」の時代が到来するかも知れない。

さて、今年、「世界天文の年」である。かの地動説を唱え、永く軟禁状態を強いられたイタリアの天文・物理・哲学者であるガリレオ・ガリレイが自分で造った望遠鏡で宇宙を見てから今年で400年。月のクレーターや山、太陽の黒点、木星の惑星などを発見した偉大なガリレオの死後350年経ってから、ようやくローマ教皇ヨハネ・パウロ2世が「ガリレオ裁判」の誤りを認め謝罪したたこと。

奇しくも、6月22日は、日本で46年ぶりの皆既日食の日。カメラ片手の追っかけ人も大勢、世紀の天体ショー。将来を左右する騒がしい政局の中で一寸一服。

「異常気象」にとつて過去のデータは参考、自然は上限数字の定まらない現象として、ますますいろいろな形で徐々に現れるであろう。「なすすべなし」では、次世代々を通じて「座して死を待つ」ことにもなりかねない。だが、現下の策、世代を越える対策プランは見えない。学者らによる多方面での調査、研究、検討されているであろうが、先の「世界地球温暖化会議」などのような方向性では...。国家間の競争は、二の

次にしてほしい、何処の国も砂上の城では長く建っていられない。

先に、「日本宇宙基本法」が成立した。宙の夢と未来のためにも現代の土俵は、強固に...

(T)

「グズグズしていることは、時間を盗まれることである」

(エドワード・ヤング 英国の詩人)

## 7月の会々催し

- ▽1日 全国町村会政調幹事・災害共済幹事合同会議
- ▽2日 財全国自治協会評議員会、全国町村会常任理事会、(財)全国自治協合理事会・災害共済委員会、全国町村職員生活協同組合理事會、全国町村職員生活協同組合総代会
- ▽7日 町村議会の制度・運営に関する検討委員会幹事會
- ▽8日 へひめ国体強化推進委員会、全国町村議会議長会連絡調整會議、町村議會議員共済會支部主任者會議、全国町村議會議員互助會連絡調整會議、全国町村監査委員協議會幹事會
- ▽8日~9日 全国過疎問題シンポジウム2009 in ながの
- ▽10日 愛媛県町村議會議長會創立60周年記念議員研修會
- ▽14日 全国交通災害共済組合連絡協議會監査、全国交通災害共済組合連絡協議會役員會、第41回全国交通災害共済組合連絡協議會總會
- ▽16日~17日 平成21年度地域農政研修會
- ▽21日 町村議会の制度・運営に関する検討委員会、四国地区町村議會議長會會長・事務局局長會議、西日本地区各県町村議會議長會協議會
- ▽22日 全国町村議會議長會臨時總會、町村議會議員共済會代議員會、(財)全国町村議員會館臨時總會、全国町村議會議員互助會代議員會、(財)町村議會議員公務災害補償等組合連合會臨時總會
- ▽23日 全国町村議會議長會都道府県會會長會、全国町村議會議員互助會代議員會、内外情勢調査會松山支部懇談會
- ▽24日 平成21年度消防実務研修會
- ▽26日 第15回全国「かまぼこ板の絵」展覽會表彰式
- ▽29日 全国町村會常任理事会、(財)全国自治協合理事會・災害共済委員會、全国町村職員生活協同組合理事會、全国町村會理事會、全国町村職員生活協同組合總代会
- ▽30日 全国町村會臨時總會、第72回国民体育大會愛媛県準備委員會第4回總會
- ▽31日 平成21年度愛媛県町村監査委員協議會研修會



今年このの秋は  
ツイているかも。

月がでたでた♪  
ジャンボなだ

ツキが!!

9/28<sup>日</sup>発売

1等・前後賞合わせて

# 2億円

2009年 新市町村振興宝くじ

## オータムジャンボ宝くじ

**1枚 300円**

売り切れしだい発売終了

1等 1億5,000万円 / 前後賞各 2,500万円  
2等 1,000万円 3等 100万円

発売期間 9月28日(月)~10月16日(金)  
抽せん日 10月23日(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

財団法人 愛媛県市町村振興協会